



INTERVIEW 4



●ふるさとライブラリー

開館時間 9時30分～19時  
休館日 毎月月末  
12月28日～1月4日  
特別整理期間  
☎985-4140

89,000冊を超える蔵書があり、利用登録者数は27,621人で、私たちの身近な存在になっていくふるさとライブラリー。職員におすすりポイントを聞きました。

「入口の絵本展示コーナーでは様々なテーマごとに、そして季節や行事に応じた絵本を紹介しています。また、松前町ならではの偉人たちの本もありますので、お声かけください」

「規模の大きい図書館だと、本を探すだけで疲れそうですが、ここは本を探すのにちょうどいい大きさだと思います。書架を眺めながら、面白そうな1冊を見つけてください」

本を求めてまちに出よう

松前町では、私たちが本を読む習慣を身につけるために役立つ環境が整っています。

INTERVIEW 5

明屋書店 松前店



店長 木村 竜也 さん

まちの書店として親しまれている明屋書店松前店。店長の木村竜也さんにお話を伺いました。

「明屋書店では、お客様から問い合わせをいただいた場合、在庫の有無ではなく、どうすれば手に入るかを聞かれていて、という考えをもとに行動しています。

松前店は、昼間は年配の方や主婦が多く、夕方になると伊予高校生、夜にはお勤め帰りの方が多く来店されます。子どもからお年寄りまで楽しめる本をそろえられるよう、テレビや新聞で話題の本はもちろんですが、常に世の中の流れを意識した商品展開を心がけています。平成18年に店舗をリニューアルし、お客様のニーズに答えられるよう、随時店内レイアウトの変更も行っています。いつ来ても新鮮で新しい発見がある、



●明屋書店 松前店

営業時間 10時～22時  
読み聞かせ会 毎月第4土曜日15時～  
☎985-0808

そんな魅力ある楽しい店づくりをめざしています。POP（店員が薦め本にメッセージを手書きしたもの）にも力を入れていますので、本を選ぶきっかけにしたいだければ幸いです。

また、毎月第4土曜日には絵本の読み聞かせ会を実施していますので、ご家族そろってのご来店をお待ちしています。

書店に立ち寄るとあなたを向上させる何かが見つかります」

取材先でのお話にもあったように、読書とは、決して「読まなくても不自由しない」ものではなく、人生を豊かにするうえで大切なものです。

本がなくても人は生きていくことはできます。しかし、本を読むことで、人は現実には不可能な出会いや経験をすることができ、豊かな感受性や表現力を身につけることができます。

まずは、本を手にとってみてください。身近に本がなくても、松前町には図書館や本屋があり、読み聞かせをしているボランティアグループもあって、たくさんの本が皆さんとの出会いを待っています。

これからの季節、長い夜などに、テレビやインターネットにかける時間を少しだけ減らして、本を読んでみませんか。

きっとあなたの人生は豊かなものになるはずです。